

米国メキシコ湾 超深部における天然ガスの発見について

記者各位

当社(社長:西尾 進路)の石油開発部門である新日本石油開発株式会社(社長:古関 信)が100%出資する米国法人Nippon Oil Exploration U.S.A. Limited(社長:大村 直司 以下、NOEX USA)は、米国メキシコ湾に権益を保有するSouth Marsh Island 230鉱区 デイビー・ジョーンズ構造にて、超深部(※1)目的層に対して試掘を行った結果、探掘深度 約8,400メートル地点にて、天然ガスを発見いたしましたので、お知らせいたします。

NOEX USAは、オペレーターのマクモラン社(本社:米国)等と共同で、2009年8月より本探鉱事業を推進してまいりました。今回、試掘に成功したSouth Marsh Island 230鉱区は、ルイジアナ州の沖合約25キロメートル、水深約6メートルの浅海域(※2)に位置しております。埋蔵量および生産量等は、今後の評価作業で確認していく予定です。

浅海域における超深部の探鉱開発は、米国メキシコ湾でも未開発の領域であり、今回の発見は、同領域での探鉱余地の拡大という意義において、画期的なものであると考えております。

当社グループは、事業機会が豊富で、生産中の油・ガス田が多く、かつ今後の探鉱、開発余地も大きい米国メキシコ湾にて、今後も収益力の着実な向上に向けて、一層の努力を続けてまいります。

※1・・・掘削深度が概ね6,000メートル超の部分

※2・・・水深が概ね200メートル以浅の大陸棚海域

【権益保有会社】

権益保有者	権益比率 (%)	概要
マクモラン社(オペレーター)	32.7	米国メキシコ湾で活動する米系探鉱開発会社
Plains Exploration & Production Company	27.7	北米を中心に活動する米系探鉱開発会社
Energy XXI	15.8	米国メキシコ湾で活動する米系探鉱開発会社
NOEX USA	12.0	新日本石油開発の100%子会社
その他	11.8	—
合計	100.0	

以上

 [【別添資料】Nippon Oil Exploration U.S.A. Limitedの概要およびSouth Marsh Island 230鉱区位置図](#) (PDF:178.6KB)